

2026年7月31日

株式会社ベルクに対するシンジケートローンの取組みについて ～BCP対策へのサポート～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、2026年7月31日（金）、食品スーパーマーケット・チェーンを経営する株式会社ベルク（代表取締役社長 原島 一誠）のBCP対策をサポートするコミットメントライン型シンジケートローンを組成いたしましたので、お知らせします。

株式会社ベルクは「Better Life with Community（地域社会の人々に より充実した生活を）」の経営理念のもと、首都圏で生鮮食料品を中心に地域密着型の店舗づくりを展開している東証プライム市場上場企業です。

同社は、地域に新鮮な食品等を安定的に供給する必要不可欠な社会インフラとして、大規模自然災害などの有事においてもその役割を果たし続けていくことが求められています。

このようななか、当行は同社の事業継続体制を金融面から支えるべく、大規模自然災害発生時でも安定的かつ機動的な資金供給を可能とする「BCP対策向けコミットメントライン型シンジケートローン」をアレンジャーとして組成したものです。

当行では今後も持続可能な地域経済・社会の実現に向け、金融機能の更なる発揮に努めてまいります。

《概要》

借入人	株式会社ベルク（代表取締役社長 原島 一誠、鶴ヶ島市）
契約締結日	2026年7月31日（金）
アレンジャー	武蔵野銀行
コ・アレンジャー	三井住友銀行
エージェント	武蔵野銀行
組成額	200億円
参加金融機関	群馬銀行、常陽銀行、千葉銀行、八十二長野銀行（50音順）

以上

報道機関からのお問い合わせ先
法人コンサルティング部 崎谷 健史
TEL（048）641-6111（代）

